

授業科目名	言語聴覚障害評価実習	授業形態	実習	配当学期	3年（前期）
担当教員名	仲山晃生、島本裕士、春芳準朗、熊田華恵、岡田健太郎	単位数	1単位	時間数	40時間
概要	<p>【テーマと目標】 見学を通し、医療人として適した姿勢で実習に臨み、医療施設における専門職種である言語聴覚士の業務を理解でき、学内で学んだ知識をもとに疾患や障害について理解すること。</p> <p>【内容と計画】 言語聴覚士の全体的な業務の見学。</p>				
評価方法	実習指導者の評価に基づき、学科で合否の判断を行う。				
教科書 参考図書	〔教科書〕 特になし 〔参考図書〕 特になし				
履修上の 留意点	今まで学習した知識を使いますので、赴く施設の特性に応じた学習をしておくこと。				
メッセージ	長期実習に臨む前に言語聴覚士としての利用者様との対応の仕方、業務の流れ、評価の仕方（実際の評価を含む）をつかむようにしてください。				